

2022年度一般財団法人ウェルシーズ研究奨励金贈呈式

一般財団法人ウェルシーズから環境共生学部資源循環化学研究室
竹本直道さんに研究奨励金が贈られました。

令和5年（2023年）2月16日（木）に熊本市中央区のDAIZ株式会社本社大会議室において2022年度一般財団法人ウェルシーズ研究奨励金贈呈式が執り行われ、環境共生学部資源循環化学研究室の竹本直道さん（写真前列左から2番目）に研究奨励金が贈られました。

この研究奨励金は、熊本県内の研究機関に在籍する研究者の自由かつ独創的な発想に基づく自然科学分野の基礎研究を支援することにより、熊本県内の科学技術の振興を図りわが国の将来の基礎研究分野を先導する人材を発掘することを目的とされています。

受賞した竹本さんの研究課題は、「好熱可溶化菌を利用した食品廃棄物に含まれる血圧降下成分の単離・同定」。事業系食品ロスとしてその量が特に多い「おから」を研究材料に熱可溶化菌を利用して、アミノ酸やペプチド類を生成させ、単離させた成分を用いた機能評価を行うもの。仮に有効成分が見出されると、食品廃棄物の再利用に活かされ、廃棄物処理費の低減、資源循環と低炭素化にも寄与することが期待される研究です。地球環境保全に貢献する基礎研究として高い評価をいただきました。

竹本さんは、研究奨励金への謝意を述べた後、「持続可能な開発目標（SDGs）に貢献する上で、食品ロスと廃棄食品の削減は重要である」と研究の背景と抱負を語り、出席者に研究の概要を説明しました。

また、ウェルシーズ財団の井出博之代表理事からは、奨励金受賞者に対し、非常にレベルの高い研究、今後の活躍を期待する旨の温かい励ましの言葉を頂戴しました。誠にありがとうございます。竹本さんの今後の研究にご期待ください。



奨励金受賞者（胸章赤）前列左から

熊本県立大学 竹本直道さん

熊本大学 吉田祐樹特任助教

熊本大学 前田英仁さん

贈呈者（胸章白）前列右から3番目

一般財団法人ウェルシーズ 井出博之理事長

研究の概要を説明する竹本直道さん

